

千葉市長 神谷 俊一 様

賃貸型応急住宅入居申込書

「令和8年8月千葉豪雨に係る千葉市賃貸型応急住宅実施要綱」を確認し、以下により入居を申し込みます。なお、この申込書に記載の内容について、事実と相違ありません。

【申込者】

ふりがな	ちば たろう	生 年 月 日
氏 名	千葉 太郎 (※) 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。	平成〇年〇月〇〇日
住 所 (避難前の住所)	〒〇〇〇—〇〇〇〇 千葉市〇〇区〇〇町〇〇—〇	
現在の居住地 (避難施設等)	現在の居住地について、下記のいずれか〇をしてください。 ・避難所 ・ホテル旅館 ・ 自宅 ・親戚、友人宅 ・その他 () ※避難所名、ホテル旅館名を記載してください。 ※親戚宅等に居住されている場合は、名前と住所等を記載してください。	
電話番号	〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇	

契約者名と一致させてください。
押印する場合は、契約書と同一の印鑑
で押印してください。

罹災証明書に記載のある被災住家の
所在地を記入してください。

※昼間に連絡がつく電話番号を記入してください。

【申込み住宅の概要】

- 「入居希望物件概要書」(様式第1号の2)のとおりとする。

【入居希望期間】※審査の状況等により、希望と異なる期間での決定となる場合があります。

期 間	令和〇年〇月〇日から	令和〇年〇月〇日まで (入居日から原則2年以内。応急修理を利用する 場合は、応急修理の申込日から最長6か月)
-----	------------	--

入居予定日を記載してください。なお、審査の状況や契約書類作成等により、
希望した入居期間と異なる期間で決定となる場合があります。

【入居予定者】申込者以外の入居予定者について記入してください。

入 居 す る 親 族 等	氏 名	性別	続柄	生年月日	年齢	備 考
	千葉 花子	女	妻	平成〇年〇月〇〇日	〇〇	
	千葉 一郎	男	長男	令和〇年〇月〇〇日	〇	

※申込者本人は記入しないでください。
同居する世帯構成員のみ記入してください。

【被災状況等の確認】 該当する項目に☑を付けてください。

1 被災した住宅の状況	☐ 住家が全壊、全焼又は流失した ☒ 半壊（大規模半壊、中規模半壊を含む。）であっても、水害により流入した土砂や流木等により住宅としての利用ができない又は水害によるにおい等の影響で生活が困難 ☐ 二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している、地滑り等により避難指示等を受けているなど、長期にわたり自らの住宅に居住できない ☐ 災害救助法に基づく住宅の応急修理制度を利用する者のうち、「半壊以上」であって、修理期間が1か月を超えると見込まれる者 ☐ その他、国と市の協議により、やむを得ず入居すべきと認められた者
2 資力要件	自らの資力をもってしては、住宅を確保することができない。 ☒ はい ☐ いいえ
3 個人情報	記載された個人情報を、被災者支援のため、他の行政機関等に提供することの同意 ☒ 同意する ☐ 同意しない
4 その他	1 災害救助法が適用された令和8年8月13日時点において千葉市に居住していた。 ☒ はい ☐ いいえ 2 災害救助法による被災した住宅の応急修理を申請していない。 ☒ はい ☐ いいえ 3 既に応急仮設住宅の提供を受けていない。 ☒ はい ☐ いいえ 4 申込者及び入居者が暴力団構成員等ではない。 ☒ はい ☐ いいえ
5 添付書類	☒ 賃貸型応急住宅入居申込書（様式第1号） ☒ 入居希望物件概要書（様式第1号の2） ☒ 同意書（様式第2号）又は 確約書（様式第3号） ☒ 誓約書（様式第4号） ☒ 罹災証明書（要綱第5条(2)③に該当する場合は不要） ☒ 住民票の写し（原本）（入居予定者全員分 続柄記載あり、マイナンバー記載なし） ※ 罹災証明書に被災住家の世帯構成員の記載が無い場合 ☒ 申出書（様式第5号） ☒ 臭気確認書（様式第5号の2） ※ 実施要綱第5条(2)②において、 ☐ 切替契約に係る同意書（様式第6号） ※ 申込者が既に別途契約して民間賃貸住宅に入居している場合 ☐ 受付済の「災害救助法の住宅の応急修理申込書」 ※ 実施要綱第5条(2)④に該当し、応急修理期間中に応急仮設住宅を利用者であって、既に応急修理申込している場合 ☐ その他、市が必要と認める書類

罹災証明書で世帯構成員（全員）が確認できない場合に住民票を提出してください。

臭気確認を行った方はチェックをしてください。
 なお、臭気確認書は、市が作成保管するため、申請者による提出は不要です。

応急修理の申込をされている方はチェックしてください。
 修理期間が分かる書類も併せて提出してください。

【注意事項】

- ・賃貸型応急住宅とは、民間の賃貸アパート
- ・賃料等は千葉市が負担しますが、駐車場使用料、光熱水費、自治会費等は入居者負担となります。
- ・賃貸型応急住宅に入居した場合、原則として、他の応急仮設住宅に入居（転居）はできません。

(様式第1号の2)

入居希望物件概要書

※小学校入学年齢に達しない児童（以下、「未就学児」という）は、入居人数に含めません。ただし、未就学児が2人以上の場合は、1人あたり0.5人（小数点以下四捨五入）として換算します。

(例) 未就学児1人→0人、
未就学児2人→1人
未就学児3人→2人、
未就学児4人→2人

(1) 賃貸型応急住宅の状況

住宅の所在地	千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号		
住宅の名称等	〇〇〇〇〇ハイツ 〇〇〇号室		
住宅の間取り	(3) ・ LDK ・ DK ・ K ・ 〇		
建設時期（着工時期）	昭和 ・ 平成 ・ 令和 〇〇年 〇〇月 建設		
費用	賃料	月額 〇〇〇〇〇円 右記の金額以内か確認 (以下金額についても)	・ 1人（単身）の世帯：80,000円以内 ・ 2人の世帯：100,000円以内 ・ 3～4人の世帯：130,000円以内 ・ 5人以上の世帯：165,000円以内
	共益費・管理費	〇〇〇〇〇円	社会通念上適正な金額を限度
	礼金	〇〇〇〇〇円	賃料1か月分を上限
	退去修繕負担金	〇〇〇〇〇円	賃料2か月分を上限
	仲介手数料	〇〇〇〇〇円	賃料の0.55月分を上限
	入居時 鍵交換費	〇〇〇〇〇円	実費

※ 費用については、貸主又は仲介業者との契約に不可欠なものに限ります。

※ また、駐車場使用料、光熱水費、自治会費等は入居者負担となります。

※ 建設時期が昭和56年5月31日以前の場合、耐震性について以下をチェックすること。

- ☐ 「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に規定する日本住宅性能表示基準に定められた耐震等級1以上
- ☐ 国土交通省の定める「耐震診断による耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）の評価指針」に定められた耐震等級1以上
- ☐ 地方公共団体等による耐震診断または耐震改修の結果、建築基準法における耐震基準を満たす。
- ☐ その他（ ）

(2) 損害保険について ※該当する項目に☑してください。

☒ 賃貸型応急住宅に入居し、千葉市が加入する右記の保険契約の適用を受けることについて同意します。	【補償内容】 ・借家人賠償責任 保険金額2,000万円（免責金額0円） ・個人賠償責任 保険金額1億円（免責金額0円） ・修理費用補償 保険金額300万円（免責金額3,000円） ※ 家財保険については、市で加入しません。家財保険に加入する際は、市が加入する補償内容と重複しないようにしてください。
☒ 家財の損害を補償する「家財保険」に加入する場合の保険料は、自己負担となることについて同意します。	

(3) 貸主及び仲介業者連絡先

貸主	〒〇〇〇—〇〇〇〇 千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号 氏名 貸主 二郎 【電話番号】 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇 【携帯番号】 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇	
仲介業者	〇〇不動産	
仲介業者連絡先	〒〇〇〇—〇〇〇〇 千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号 担当者 仲介 三郎 (TEL: 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇) (メールアドレス: 〇〇〇〇@co.jp)	
仲介業者 所属団体	☐ 全国賃貸住宅経営者協会連合会 ☐ 全日本不動産協会 ☒ 千葉県宅地建物取引業協会 ☐ その他（ ）	

※ 上記内容を審査の上、千葉市から申込者あてに「入居決定通知書」等を送付するとともに、上記連絡先に契約書類の作成を依頼します。

(様式第2号)

千葉市長 神谷 俊一 様

同 意 書

下記の賃貸住宅が「令和8年8月千葉豪雨に係る千葉市賃貸型応急住宅実施要綱」に基づく賃貸型応急住宅として使用されることについて同意します。

また、契約期間内に合意解除により退居する場合は、違約金は徴収いたしません。

(1) 住宅の所在地 千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号

(2) 住宅の名称等 〇〇〇〇〇ハイツ (部屋番号 〇〇〇号室)

令和 〇年 〇月 〇日

(貸主) 住所 千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号

氏名 貸主 二郎

(※) 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

法人の場合は、代表者の職・氏名まで記入のうえ、代表者の印を押印してください。
※会社印ではありません。
※契約書と同一の印鑑で押印してください。

様式第3号

確 約 書

千葉市長 神谷 俊一 様

千葉市賃貸型応急住宅の入居申し込みにつきまして、下記事項について確約します。

記

1 申込者 千葉 太郎

2 賃貸型応急住宅

物件所在地：千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号

名称・部屋番号：〇〇〇〇〇〇ハイツ 〇〇〇号室

貸主名：貸主 二郎

貸主所在地：千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号

3 確約事項

上記物件については、貸主の所在地が遠方であり、早期に同意書への記名ができないため、契約時に提出することを確約いたします。

なお、貸主については、口頭にて事前に同意を得ております。

(仲介業者等)

法人名 〇〇不動産

代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

(※) 法人の場合は、記名押印してください。

法人以外でも、本人（代表者）が手書き
しない場合は、記名押印してください。

(様式第4号)

誓 約 書

千葉市長 神谷 俊一 様

私が、このたび入居する千葉市賃貸型応急住宅につきましては、入居条件を遵守して使用し、定められた期限までに必ず退去いたします。

なお、入居後、申請内容の不実及び入居条件違反等が判明した場合、原状回復し、直ちに退去するとともに、その損害賠償の責任を負うことについて異議は申しません。

避難前の住所を記入してください。(罹災証明書に記載のある被災住家の所在地)

令和 ○年 ○月 ○日

(入居者) 住 所 千葉市○○区○○町○○番○号

氏 名 千葉 太郎

(※) 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

押印する場合は、契約書と同一の印鑑で押印してください。

(様式第 5 号)

意向確認書提出の際は、
記載しないでください。

令和 ○年 ○月 ○日

意向確認書提出の際に添付書類として本書類を提出していただき、被災状況の確認をさせていただきます。その後、市から受付票の発行、送付と併せて申込者様に返信しますので、入居申込書の提出の際、添付書類として本提出してください。

申込者氏名 千葉 太郎

(※) 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

申 出 書

次の被災した住宅の状況について、令和 8 年 8 月千葉豪雨に係る千葉市賃貸型応急住宅実施要綱の要件に該当することを申し出ます。

被災した住宅の所在地： 千葉市○○区○○町○○番○号

【被災した住宅の状況】

※ 該当する状況に☒ を付けてください。

※ 裏面に、被災状況を記載すると共に被災状況が確認できる写真を添付すること。

(要綱第 5 条)

☒ 災害発生日（令和 8 年 8 月 13 日）時点において、災害救助法が適用された千葉市に居住する

☐ ① 住宅が全壊、全焼又は流失し、居住する住宅がない

☒ ② 「半壊」（「中規模半壊」、「大規模半壊」を含む。）であって、住み続けることが困難な程度の傷みや、避難指示の長期化により住宅としての利用ができず、自らの住家に居住できない

☐ ア 土砂、流木等の流入により生活の空間が確保できない状態

☐ イ 屋根、外壁の損傷により雨風をしのぐことができない状態

☒ ウ 住家への浸水により耐えがたい悪臭がしており、生活に支障が生じている状態

☐ エ ア～ウと同様の状況により生活が困難であると市が認める場合

☐ ③ 二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン(水道、電気、ガス、道路等)が途絶している、地滑り等により避難指示等を受けているなど、長期にわたり自らの住宅に居住できないと市長が認める者

☐ ④ 災害救助法に基づく住宅の応急修理制度を利用する者のうち、「半壊以上」であって、修理期間が 1 か月を超えると見込まれる者

☐ ⑤ その他、国と市の協議により、やむを得ず入居すべきと認められた者

①～⑤の
いずれかに☒ (②
の場合は
ア～エに
も☒)

以下にも
チェック

※ 被災状況について記載してください。

表面の「被災した住宅の状況」でチェックした内容の詳細な被害状況を記入して下さい。（土砂の流入状況、床上からの浸水深、臭気の内容など）また、その状況がわかる写真を以下に添付してください。

※ 被災状況が確認できる写真を貼付してください。

写真の印刷が難しい場合はメール件名に申込者名、メール本文に被災した住所、連絡先を記載の上、下記アドレスあてにデータ送付をお願いいたします。

千葉県住宅整備課

メールアドレス jutakuseibi.URC@city.chiba.lg.jp

件名：申出書（申込者名）

写真

(様式第 6 号)

切替契約に係る同意書

千葉市長 神谷 俊一 様

このたび、令和 8 年 8 月千葉豪雨以降、現入居者と賃貸借契約を締結しましたが、賃貸型応急住宅として千葉市と定期賃貸借契約を締結することから、現入居者が既に支払った賃料、共益費（管理費）、敷金、礼金及び入居時鍵交換費を返金することに合意しました。

今後、この件に関して疑義が生じた場合は、貸主と入居者で協議の上、解決します。

物件の所在地 千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号

物件の名称等 〇〇〇〇〇ハイツ 〇〇〇号室

令和〇年〇月〇日

避難前の住所を記入してください。（罹災証明書に記載のある被災住家の所在地）

（貸 主）住 所：千葉市〇〇区〇〇町

氏 名：貸主 二郎

（※ 1）法人の場合は、記名押印してください。法人以外でも、
本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

代表者の印を押印してください。
※会社印ではありません。
※契約書と同一の印鑑で押印してください。

（入居者）住 所：千葉市〇〇区〇〇町〇〇番〇号

氏 名：千葉 太郎

本人が手書きしない場合は、押印してください。
押印する場合は、契約書と同一の印鑑で押印してください。